

## 広島平和記念資料館の入館者数等の概況について

- ◎ 総入館者数は昭和30年（1955年）の開館から69年間で最多の198万1,782人  
 要因：G7広島サミットを通じた世界からの認知度と期待度の高まり  
 （ 2位：令和元年度 176万人（資料館本館のリニューアルオープン）  
   3位：平成28年度 174万人（オバマ元アメリカ大統領の広島訪問） ）
- ◎ 20年前（平成15年・2003年）との比較（110万人→198万人、+88万人）
  - ・ 外国人が大幅に増加、割合も33.8%と全体の3分の1超（10万人→67万人、+57万人）
  - ・ 修学旅行生は3万人の増加、単純計算で全国の約3分の1の子どもたちが広島を訪問（31万人→34万人、+3万人）

- ◎ 入館者数の大幅な増加に対する混雑緩和策

### スムーズな入館の確保

- ・ WEBを活用したチケットの事前購入システムの導入（本年3月）
- ・ 券売機の導入（本年夏）

### 拡大する来訪者に対応する受入キャパシティの向上

- ・ 開館時間の延長と予約制度の導入（本年3月から、朝夕各1時間）
- ・ 追悼平和祈念館で被爆に関する実物資料等の展示を予定（本年8月）

入館者動態と対策の効果検証を行い、さらなる対策の適否を検討

## 1 総入館者数等

（単位：人）

区 分	総 入 館 者 数		内 訳		
			大 人	小 人	
	うち外国人			うち修学旅行等団体	
令和3年度(2021年度)	405,987	14,220	207,706	198,281	160,596
令和4年度(2022年度)	1,126,381	145,118	680,126	446,255	339,683
令和5年度(2023年度)	<b>1,981,782</b>	<b>670,757</b>	<b>1,456,251</b>	<b>525,531</b>	<b>344,418</b>
対前年度 比較増減	<b>855,401</b> <b>75.9%</b>	<b>525,639</b> <b>362.2%</b>	<b>776,125</b> <b>114.1%</b>	<b>79,276</b> <b>17.8%</b>	<b>4,735</b> <b>1.4%</b>

（注1）「大人」とは「小人」以外、「小人」とは幼児、小・中・高校生・中等教育学校及び15歳以上18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある人、「修学旅行等団体」とは修学旅行のほか、校外学習等の団体である。

（注2）新型コロナウイルス感染拡大に伴う休館状況  
 令和元年度（32日間）、2年度（115日間）、3年度（150日間）

**昭和30年(1955年)開館以来の総入館者数 7,787万6,361人**